

2020年度定時社員総会のお知らせ

会員各位

公益社団法人日本鑄造工学会 会長 鳥越 猛

2020年度定時社員総会を下記の通り開催いたします。また、あわせて第175回全国講演大会も行われますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。社員総会は代議員によって組織されますが、一般会員の皆様も是非ご参加くださいますようお願いいたします。総会に引き続き、本年度の各賞の表彰式を行います。

【日時】2020年5月25日（月） 15：10～16：30

【場所】ポートメッセなごや（愛知県名古屋市港区金城ふ頭2丁目2）

<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2019（令和元）年度事業報告 2. 2019（令和元）年度収支報告 3. 2019（令和元）年度監査報告 4. 2020・2021（令和2・3）年度役員選任の件 5. 名誉会員推薦の件 	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2020（令和2）年度事業計画 2. 2020（令和2）年度収支予算 3. 2020・2021（令和2・3）年度代議員選任報告 4. 若手研究奨励金・支援金等授与者報告 5. 2020（令和2）年度 各賞受賞者
--	--

第175回全国講演大会開催のお知らせ

令和2年5月24日（日）から27日（水）までの間、ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）を主会場にして、研究講演会ならびに下記の行事を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

大会スローガン “変革の時代をリードする日本のものづくり・i-mono発信 名古屋 2020”

【開催日時】令和2年5月24日（日）～5月27日（水）

【主会場】ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）（愛知県名古屋市港区金城ふ頭2丁目2）

【協賛】（一社）軽金属学会、（一社）日本ダイカスト協会、（一社）日本塑性加工学会、
（一社）型技術協会、（一社）日本鑄造協会、（一財）素形材センター

開催案内

大会日程	5月24日（日）技術講習会、展示会、YFE子供いもの教室 5月25日（月）令和2年度定時社員総会、各賞表彰式、特別講演、研究発表講演会、展示会 エクスカーション、交歓レセプション、YFE子供いもの教室 5月26日（火）研究発表講演会、展示会、YFE子供いもの教室 5月27日（水）工場見学会	
会 場	定時社員総会・各賞表彰式／技術講習会／研究発表講演会／展示会／YFE子供いもの教室	ポートメッセなごや （名古屋市国際展示場）
	懇親会	ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
参加方法	<p>【事前受付】</p> <p>①4月17日（金）まで（工場見学は3月27日まで）に申込フォームからお申し込みください（https://jfs.or.jp）。本部及び大会役員、座長、講演者の方も、講演大会への参加申込みが必要です。技術講習会は申込みが異なります。</p> <p>②5月15日ごろまでに参加章引換券及び講演概要集をお送りします（技術講習会テキストは当日お渡しします）。</p> <p>③大会当日に受付で参加章引換券により参加章をお渡しいたします。参加章は各講演会場その他行事の受付に掲示の上、入場してください。参加章のない方は入場できません。代理人の参加も認められません。</p>	



参加方法	【当日受付】 技術講習会（席に余裕がある場合）、研究発表講演会、懇親会は当日受付があります（講演大会と懇親会は事前受付と参加費が異なりますのでご注意ください）。					
参加費 （ ）内は当日料金	区分 行事	会員/協賛団体会員 （維持会員は代表者他1～4名まで5名、5名以上10名まで会員扱い。ただし工場見学は1名まで）			非会員	
		40歳以上	40歳未満	学生	一般	学生
	講演大会	8,000円 (10,000円)	8,000円 (10,000円)	1,000円 (3,000円)	23,000円	6,000円
	懇親会	10,000円 (12,000円)	6,000円 (8,000円)	1,000円 (2,000円)	15,000円	15,000円
	工場見学会	8,000円 工場見学のみは10,000円			23,000円	
	エクスカージョン	8,000円				
	技術講習会	13,000円*	13,000円*	1,000円	26,000円*	1,000円
* 鑄造技士及び鑄造カレッジ受講者は5,000円						
参加費の支払い	申し込みフォーム送信後、郵便振替・銀行振込・現金書留のいずれかでご入金ください。 ・郵便振替口座：00170-9-40682 ・銀行振込：三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通 0686846 口座名：公益社団法人日本鑄造工学会 シャ)ニホンチュウゾウコウガツカイ ・現金書留：〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階 公益社団法人日本鑄造工学会					
講演概要集	講演概要集は、講演大会申込みされた方に配布します。 概要集の別売りもいたします。HP内、書籍購入申込フォームからお申し込みください。 価格は3,500円（別途送料520円）					
各行事のご案内	【技術講習会】 5月24日（日） 10:00～17:05 テーマ：「変革時代をリードする新技術領域（ものづくり/鑄物づくり）」 第3期長期ビジョンに向け、東海支部で議論を進めている「もっと早く、もっと高機能、もっと高品質、もっと働きやすく、もっと安く」を提供するための新技術領域にフォーカスした技術講習会を企画しました。はじめに、総論として鑄造業界として取り組むべき新技術領域の概論を俯瞰的に解説します。続いて、各論として、「金属3Dプリンター」、「ダイカスト方案最適化」、「先導的CAE」、「製造業でのロボット活用」、「最先端X線CT」、「スマート鑄造工場」について様々な事例を交えて解説します。鑄造業界がこれまでの殻をやぶって新しいステージに踏み入るための「新技術領域」について、7件の解説を通じてホットな情報をお届けします。大変革時代をリードするために、これから何をすべきかを皆で考えましょう。 【場所】 ポートメッセなごや 交流センター3F、会議ホール 【定員】 200名 【申込方法】 ホームページ内の申込フォームから申し込む（ https://jfs.or.jp ） 【プログラム】 時間等詳細はホームページでご確認ください 司会：山岡充昌，牧野泰育，新川真人 ①開会のあいさつ：大会実行委員長・東海支部長 村井 茂 ②新たな技術分野と連携した、鑄造プロセス革新への挑戦：トヨタ自動車(株) 小川俊一 ③金属3Dプリンターと Design for Additive Manufacturing の最新事例：広島大学 竹澤晃弘 <昼食休憩60分（事前申込は弁当付）> ④ソフトウェア連携によるダイカスト鑄造方案最適化の実践：(株)Anotherworker 金澤賢一 ⑤「走る喜び」の実現に向けたアルミ鑄造部品のモデルベース開発：マツダ(株) 西 昇一 ⑥X線による鑄造品の検査：東芝ITコントロールシステム(株) 富澤雅美 <休憩15分> ⑦産業用ロボット市場の現状と工場自動化の課題：(一社)日本ロボット工業会（三菱電機(株)）小平紀生					

⑧より良い鋳物づくりに向けたスマート鋳造工場：新東工業(株) 加藤裕介
 ⑨閉会のあいさつ：大会実行副委員長 前田安郭

懇親会 5月25日(月) 18:30～20:30

全国の鋳造関係者が一堂に会し、気兼ねなく懇親を深めることができる、恒例の交歓レセプション(懇親会)を、ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名古屋にて開催いたします。いちど直接話をしたいと思っている方や、普段交流の機会が無い異業種の方々との懇親、さらには講演会場ではできない意見交換を深める絶好の機会です。また、学生会員やご夫人の方々には、割引価格で御参加頂けます。お問い合わせの上お申し込みください。

展示会/PRセッション&パネルディスカッション 5月24日(日)～26日(火) 9:30～16:30 (26日は16:00まで)

今回の展示会では、右に示す通り、鋳造専門領域をはじめ、鋳造分野に应用が始まっている他分野の最新の商品や技術を広く知って頂く事で、鋳造技術・産業のさらなる連携・協業・発展のきっかけにする事を目的に開催いたします。



図. 従来を超えた分野との連携強化

一般展示では、鋳造製品、設備、型、材料、副資材、解析ソフト、計測装置、3Dプリンターなど、最新の商品や技術の展示や実演を、国内外100社以上のご出展を頂き、盛大に開催いたします。また、PRセッションでは、ご出展者様の最新の商品や技術をプレゼン形式でご紹介頂くとともに(5月24日～26日午前/午後)、新たな領域との連携による「将来の鋳造のモノづくり」などについて有識者で議論する、パネルディスカッション(5月26日(火)11:30～12:30頃を予定)も企画しております。ここでしか聞けない熱い議論をライブでお聞きいただきたいと思います。是非、ご期待ください。

更に、会場入り口には、身近な鋳造技術の再発見から、将来の鋳造技術や未来工場の姿を提案する「テーマコーナー」と、将来の日本のモノづくりを担う子供達が鋳物づくりにチャレンジする「子供いもの教室」も準備します。入場料は「無料」で、1万人以上の来場を見込んでおります。楽しく、ワクワクする企画を考えていますので、ぜひ皆様のご来場をお待ちいたします。

【場所】ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場) 第3展示館

【問い合わせ】(公社)日本鋳造工学会 第175回全国講演大会 東海支部事務局

〒475-0033 愛知県半田市日東町4番地15

(株)豊田自動織機 エンジン事業部東知多工場 内 [担当:大林]

TEL: 0569-26-4759 E-mail: jfs-tokai@mm.toyota-shokki.co.jp



前回の展示会(2016年5月 世界鋳造会議 WFC 2016 展示会として開催)

**工場見学会**

愛知県・長野県・岐阜県・三重県・静岡県（計6班）。各コース詳細は7頁参照ください。

エクスカージョン 5月25日（月）

日本遺産/有松の町並み、ひつまぶしランチ、名古屋城、熱田神宮、大須観音

尾張徳川家のもとでのものづくりが盛んとなり、「日本のものづくりの中心」として近代に至り、工業都市としての礎が築かれた名古屋市。2019年「日本遺産」に認定された有松絞りの産地として知られるの有松地区をご案内致します。有松では伝統工芸の有松絞りの体験、江戸時代から残る古い町並みの散策をお楽しみいただけます。また、最近名古屋では郷土料理が「なごやめし」として脚光を浴びています。昼食は「なごやめし」の代表格、ひつまぶしをご堪能ください。午後は徳川家康の命によって建てられた、尾張徳川家の城・名古屋城をご案内致します。2018年に復元をされた本丸御殿は、障壁画や飾金具などで絢爛豪華に飾られ、江戸時代の先端技術を注いだ近世城郭御殿の最高傑作とたたえられた、その優美な姿を復元公開しています。そして、三種の神器の1つである草薙剣（くさなぎのつるぎ）を祀る熱田神宮、日本三大観音の1つとも言われる大須観音をご見学いただき、1日名古屋の街をお楽しみいただきたく思います。皆様のご来遊を心からお待ちしております。

【コース】名古屋駅→日本遺産/有松の町並み（有松絞り体験/散策）→名古屋市内（昼食/ひつまぶし）→名古屋城・本丸御殿→熱田神宮/宝物館→大須観音→ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（懇親会会場）

【定員】20名（定員になり次第、締め切ります）

会場アクセス

定時社員総会、各賞表彰式/技術講習会/研究発表講演会/展示会/YFE子供いもの教室

◎ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）（名古屋市港区金城ふ頭2丁目2）

【アクセス】あおなみ線「金城ふ頭駅」より徒歩8分

懇親会

◎ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区金山町1-1-1）

【アクセス】JR・名鉄・地下鉄「金山」駅南口すぐ

工場見学会

開催日：2020年5月27日（水）

定員：各班とも40名 申込締切日：2020年3月27日（金）

見学先の詳細は日本鑄造工学会東海支部のホームページをご覧ください

班	見学先・工場 / 所在地 / 連絡先	見学見どころ	出発	解散	備考
第1班	新東工業(株) 豊川製作所 〒442-8505 愛知県豊川市穂ノ原三丁目1番 TEL 0533-85-3111 (代表) URL https://www.sinto.co.jp/	商品体感センターでは、鑄造ラインを情報で統合管理して、不良低減や稼働率向上を目指す取り組みをご紹介します。技能安全研修センターでは「安全」と「品質」との思想を実際に体感機に触れて安全体験をご体感いただけます。	JR 名古屋駅 太閤通口 08:30	同左 18:00 (予定)	参加者は、見学時着用の長袖の服をご持参下さい。
	トヨタ自動車(株) 明知工場 〒470-0214 愛知県みよし市明知町西山1番地 TEL 0561-32-2323 (代表) URL https://global.toyota.jp/	明知工場は、自動車の足廻り、駆動、エンジン関係の鑄鉄及びアルミの部品を生産しており、安全と生産性向上を目的として、3Dカメラや画像処理を活用して自動化を導入した、鑄鉄ラインの見学を予定しています。			
第2班	オークマ(株) 本社工場 〒480-0193 愛知県丹羽郡大口町下小口5-25-1 TEL 0587-95-7823 (代表) URL https://www.okuma.co.jp/	メモリアルギャラリー及び、最新の加工技術やアプリケーションを紹介するグローバルCSセンター（超複合加工機による精密積層造形のデモを予定）、そして2017年竣工の無人工場を目指した本社工場の見学を予定しています。	JR 名古屋駅 太閤通口 09:00	同左 17:30 (予定)	見学時は、参加者の保護具は不要となっております。
	産業技術総合研究所 中部センター 〒463-8560 愛知県名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2266-98 TEL 052-736-7000 (代表) URL https://www.aist.go.jp/chubu/	産総研では、鑄造及び周辺の先端技術を見学いただく予定です。①電磁振動プロセス及びそのプロセスを用いた連続鑄造実験設備、②木質材料の流動成形技術、③高温断熱材料（レンガ等）の3つを計画しています。			
第3班	アイシン精機(株) 西尾ダイカスト工場 〒445-0801 愛知県西尾市南中根町八割80番地 TEL 0563-57-6200 (代表) URL https://www.aisin.co.jp/	自動車の駆動、機関製品のアルミ素材を8千トン/月生産している、世界屈指の鑄造量を誇るダイカスト工場です。2017年稼働開始した高い生産性と快適な職場環境を追及する最新鋭の大型全自動DCラインの見学を予定しています。	JR 三河安城駅 新幹線口 09:00	JR 名古屋駅 太閤通口 17:30 (予定)	参加者は、安全靴と見学時着用の長袖の服をご持参下さい。
	中央精機(株) 本社事業所 〒446-0004 愛知県安城市尾崎町丸田1番地7 TEL 0566-96-6170 (代表) URL http://www.chuouseiki.co.jp/	自動車用アルミホイールを独自鑄造法（VAPC）で生産する、2017年立上げの高意匠、高機能、新表面処理の製品を一貫生産している工場です。ワザ用材料を生産する、高い品質と生産性を誇る鑄造、加工工程を見学の予定です。			
第4班	(株)JMC コンセプトセンター 〒399-2431 長野県飯田市川路7502-1 TEL 0265-27-5501 (代表) URL https://www.jmc-rp.co.jp/	木型→鑄造→熱処理→後加工→検査まで、全砂型鑄造工程を集約した短納期の社内一貫生産体制。室温管理された先進的砂型鑄造、高難易度の低圧鑄造、砂型3Dプリンターや大型CTによる強力な検査体制を見学の予定です。	JR 中津川駅 09:00	同左 16:20 (予定)	参加者は、可能であれば安全靴をご持参下さい。
	美濃工業(株) 坂本工場 〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1646-51 TEL 0573-66-1025 (代表) URL http://www.mino-in.co.jp/	250～800tのDCマシンで、溶解→鑄造→後加工→出荷まで1個流しの一貫ラインを中心に、エンジン、エアバック、ライト等の制御用ECUケース、電動車用コンパータ、ステアリング用ギアボックス等の製造工程を見学の予定です。			
第5班	(株)マツバラ 関工場 〒501-3924 岐阜県関市迫間字大下1-1 TEL 0575-24-5657 (代表) URL http://www.k-matsubara.co.jp/	FC小物鑄物メーカーとして創業70年。キュボラ溶解で鑄造、生砂開発などでゼリエミッション達成して環境面にも注力。低臭気レジン中子を用いて鑄物工場の不良、臭気を低減、JiaMAX導入で除菌、消臭効果と安心な職場づくりを実施しています。	JR 名古屋駅 太閤通口 08:40	同左 18:00 (予定)	参加者は、見学時着用の長袖の服をご持参下さい。
	(株)神戸製鋼所 大安製造所 〒511-0284 三重県いなべ市大安町梅戸1100 TEL 0594-77-0330 (代表) URL https://www.kobelco.co.jp/	大安製造所はメカニカル鍛造、油圧鍛造、砂型鑄造、機械加工の部門があり、アルミニウム、マグネシウムの鑄造、鍛造品および機械加工製品を製造しています。今回は航空機向け鑄造品を主に製造する、砂型鑄造部門の見学を予定しています			
第6班	スズキ(株) 大須賀工場 〒437-1304 静岡県掛川市西大淵6333 TEL 0537-48-3511 (代表) URL https://www.suzuki.co.jp/	スズキの鑄造工場です。鑄鉄は四輪駆動部品や足回り部品、アルミ鑄造は二輪エンジン部品や車体部品を鑄造～加工の一貫で生産。工程見学に加えて、鑄鉄溶解炉の安全対策やアルミ鑄造の省エネ取組みも見学の予定です。	JR 掛川駅 新幹線口 08:00	JR 浜松駅 17:30 (予定)	参加者は、安全靴と見学時着用の長袖の服をご持参下さい。
	(株)木村鑄造所 御前崎工場 〒437-1615 静岡県御前崎市門屋1 TEL 0537-86-8877 (代表) URL https://www.kimuragr.co.jp/	木村鑄造所 御前崎工場は、お茶畑の広がる丘陵地域に立地。フルモールド鑄造法を駆使して5kg～40tまでのFC、FCD鑄物を4,500t/月生産。大型鑄物工場としては珍しい、定点注湯、定点解棒が特徴的な工場を見学の予定です。			

- <注> 1) 同業者もしくはその他の理由により見学許可が出ない場合がありますので、ご了承いただきまして必ず第2、第3希望までお書き下さい。
 2) 交通事情より、集合場所や時刻、順路、解散場所や時刻、その他を変更する場合がありますので、予めご了承下さい。
 3) 各班とも申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 4) 参加者が非常に少ない班は中止し、他の班に移っていただく場合がありますので、予めご了承下さい。
 5) 代理参加は認められませんので、予めご了承下さい（見学先に予め参加者名簿を提示し、個人単位で見学許可を得る運用としているため）。
 6) 工場見学時、写真・ビデオ撮影および録音などは一切禁止となっておりますので、予めご了承下さい。
 7) 参加者は、出発予定時刻の10分前までに集合し、工場見学に相応しい服装での参加をお願いいたします。